

村野山人

(むらのさんじん)

實業家、歌人。

嘉永元年七月八日薩摩國生れ、大

正十年一月十三日歿（一八四八—一九二一）。幼名喜平次。號自然居士、鶴野

山人。明治一年鹿児島藩御用掛、翌年同大參事、六年東京府監督巡查、

七年臺灣鎮定使總領兵として出征。つち兵庫縣監督部、神戸區長、神戸

爾法會議所會頭、十八、山陽鐵道會社副社長の他諸會社取締役等歴任。

二十七年衆議院議員。晩年私財を投じて乃木神社を建立した。和歌を

木村忠彦といふ。

著書『村野山人翁歌集』（永江爲政編、大正十一年一月十三日兵庫・

不朽會）。

